

11709その他の製造業－その他における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2020	1	14 ～ 15	工場内にてベルトコンベアで運ばれた土を細かくする作業の点検中、ベルトコンベアに土が詰まったため電源を切らずに取り除こうとした際、右腕ごと巻き込まれて骨折した。	55	7	121	1～ 9
2	2020	1	8 ～ 9	工場出荷バースで出荷品の準備作業中、折り畳まれたカゴ台車を押し移動したとき、バランスを崩して進行方向前面に倒れそうになり、踏ん張って押さえようとした。その際、右大腿から腰にかけて激痛があり、そのまま台車ごと転落し、足と腰をカゴ台車に強打し、腰椎椎間板損傷、右仙腸関節損傷を負った。	26	2	362	100 ～ 299
3	2020	1	17 ～ 18	包装機の作業説明をしていた際、ふだん置かないところに手を置いたため、ローラーに右手小指を挟まれて骨折した。滑り止めの樹脂がついたグローブをしていたため、ローラーのくっつきがよく、右手を持っていかれた。	33	7	163	30 ～ 49
4	2020	1	9 ～ 10	作業場で広告制作物を梱包発送用に、スポンジ材を機械（丸のこ盤）で切断作業中、材料に手を添えて送り出し作業をしていた。その際、左手第2から5指が歯に接触したため、左手親指挫創、指示不全切断、環指開放骨折、小指指尖部切断を負った。	58	8	131	1～ 9
5	2020	1	16 ～ 17	砂攪拌用ミキサー内部の清掃中、左手を入れた状態で砂落とし作動スイッチを入れたため、左手中指を骨折し、神経と動脈に損傷を負った。	44	7	162	10 ～ 29
			17	会社通路で、右足が滑り転倒しそうになり、左手が壁に当たり、左				100

6	2020	1	18	手親指を骨折した。	56	2	417	299
7	2020	1	8 9	工場で、原反を機械で一定の長さにカットする作業中、安全カバーを開けて作業し、異物を取るため手を入れた際、機械プレス部に手先が挟まれて、右手小指・薬指を骨折し、人差し指に裂傷を負った。	55	7	169	30 49
8	2020	1	11 12	出荷先工場内でトラックの積荷のロープをほどいている際、フレコンバックが背中に落下し腰を圧迫骨折した。	74	4	611	1 9
9	2020	1	11 12	工場内で、スクラップをガス切断する作業中、火の粉が飛散し、作業服に引火し、右脇腹に火傷を負った。	31	11	331	10 29
10	2020	1	11 12	工場パイプ付け作業を座って行い、商品を台車に載せるために立ち上がったところ足を引っ掛けて転倒し、左膝を打ちつけて骨折した。	67	2	362	1 9
11	2020	1	15 16	内容量の少ないトランスバックの上を通ろうとして跨いだ際、トランスバックを吊るための紐に足を引っ掛けて転倒し、左膝を骨折した。	56	2	611	10 29
12	2020	2	7 8	工場内で塩ビタイルの製造ラインの送りコンベアにスイッチを入れた際、ゴムベルトが外れて作動していないことに気付き、本来機械を止め修繕作業をすべきところ、機械を止めずに作業を行ったため、軍手が回転部に巻き込まれ、右手中指の指先（第一関節）を損傷した。	39	7	224	30 49
13	2020	2	12 13	屋根のトタンが剥がれているとの報告を受け、確認のために屋根に上り、確認を終えて下りる際、スレート製の屋根を歩いたところ、屋根が割れて約2m落下し、腰椎圧迫骨折、左足骨折を負った。	66	1	415	30 49
			13	工場板ガラス搬送ローラー研磨作業中、旋盤に巻き込まれ、左肘				10

14	2020	2	～ 14	下を開放骨折し、右足を骨折した。	43	7	151	～ 29
15	2020	2	～ 11	本社外階段で、1階作業エリアで使う荷物（段ボール幅約40cm×奥行き約40cm×高さ約60cm）を1階へ運ぶため階段を下りていた。そのとき、段ボールを抱えるように持っていたこと、朝降っていた雨の影響で階段が濡れていたことにより視界不良で足を滑らせて踏み外し、左足首をひねり捻挫した。	36	19	413	～ 49
16	2020	2	～ 11	2m30cmのタンク組み立て作業中、脚立を掛けて蓋を取り付けているときに、1m46cmの所から脚立ごと落下し、右足をついた際、右踝周辺の骨にヒビが入った。	45	1	371	1～ 9
17	2020	2	8 ～ 9	構内入口で、安全靴を履き替えた際、左足小指を引っ掛け骨折した。	61	3	379	50 ～ 99
18	2020	2	15 ～ 16	事業所2階の生地置き場で、材料の25kgくらいの反（たん：着物のように巻いて保管している生地）を棚の上段から下ろそうとして、足を踏み外して落下し、むち打ち、背中・腰の打撲、足の痺れを負った。	40	1	413	10 ～ 29
19	2020	2	15 ～ 16	得意先への納品の際、階段を勢いよく駆け上がり、段を踏み外してけつまずき、右足アキレス腱を断裂した。	59	2	413	10 ～ 29
20	2020	2	10 ～ 11	フォークリフトから降りた際に、右足をひねり、靭帯損傷を負った。	45	19	222	10 ～ 29
21	2020	2	8 ～ 9	選果場内でコンテナを移動作業中、コンテナを持ったまま足を滑らせて尻もちをつき、左大腿骨頸部を骨折した。	70	2	417	10 ～ 29
			11	工場内で電線剥離ロール機械の掃除中、正逆スイッチを逆転させて				1～

22	2020	2	～ 12	作業を行ったため、手袋ごと右手人差し指が巻き込まれて裂傷を負った。	56	7	163	9
23	2020	3	15 ～ 16	バッテリー解体現場で、同僚が運転するホイールローダーで、フレコンバッグを引っ掛けて持ち上げようとした際、ホイールローダーの爪とフレコンバッグの間に左手が挟まれて押しつぶされるような状態となり、左手人差し指を骨折した。	57	7	141	1～ 9
24	2020	3	15 ～ 16	工場倉庫出入口から給湯室へ向かう途中、出入口の段を下りようとしたところ、つまずいて転倒し右足の小指を骨折した。	63	2	413	10 ～ 29
25	2020	3	15 ～ 16	釘打ち工程で釘打ち後、プッシャーを調整しようとしたとき、上がってきたプッシャーに指を挟み、左手人差し指に裂傷を負った。	58	7	169	10 ～ 29
26	2020	3	11 ～ 12	派遣先で歯型の入荷および出荷業務中、歯型の入っている段ボール箱の、開梱作業の際、段ボールのテープを右手のカッターで切ったところ、勢い余って、添えていた左手に当たり、左親指に切創を負った。	48	8	364	100 ～ 299
27	2020	3	15 ～ 16	会社敷地内の作業場で、長さ4mの材木を別の場所へ移動させるため、手で持ち上げ運ぼうとした。そのとき、持ち上げて歩き出したところ、壁に立て掛けてあった他の材木につまずき転倒しそうになったため踏ん張った際、右膝を骨折した。	40	19	522	1～ 9
28	2020	3	8 ～ 9	トレーラー荷台で、荷物のロープを掛けた際、足が滑り後ろ向きで床面に落下した。その際、右手を床につき、右手首を骨折した。	34	1	221	100 ～ 299
29	2020	3	11 ～ 12	工場で、チャンネル文字（900×730mm）を中腰の体勢で持ち上げた際、踏ん張ったために腰を痛めた。	38	19	611	30 ～ 49
			9	工場内でカートを移動させていた際、車輪が溝に落ち、その反動で				30

30	2020	3	～ 10	右手小指がカートと印刷機のローラーに挟まれて骨折した。	27	3	418	～ 49
31	2020	3	15 ～ 16	サイクロンホッパー内の付着物を除去するため、同僚が操作室で機器を止め、被災者が点検口より手を入れて、ロッカーバルブ付近の付着物の除去に取りかかったとき、機器が動き始め左手薬指を挟まれて切断した。	40	7	169	10 ～ 29
32	2020	4	14 ～ 15	原皮を畳んで、近くのパレットに積み込む作業中、コンクリート床が下に滑らかな坂になっているため、左足首を挫いて骨折した。	39	19	417	1～ 9
33	2020	4	10 ～ 11	工場内で、サイディング板の切断機の刃（直径400mm）を交換するため、切断機のスイッチを止めてカバーを外そうとしたところ、刃が完全に止まっていない状態で刃に触れて、右手にしていた切創防止手袋が巻き込まれ、右環指中節骨開放骨折を負った。	56	7	159	50 ～ 99
34	2020	4	14 ～ 15	事業場で、2階から階段で本棚（高さ180cm、幅1m、重さ15kg）を下ろしていたところ、7分目辺りで踏み外し、背中から地面に落ちた。その際、本棚の下敷きになり、第12腰椎に圧迫骨折および顔と左足脛に切創を負った。	45	1	413	30 ～ 49
35	2020	4	11 ～ 12	工場内で、立位手作業中に後方からフォークリフトが直近のパレットを他の場所に移動しようとしたとき、前方に押ししまい、真ん中にあった別のパレットと一緒に押し出された。そのとき、作業者の前にあったもう一つのパレットの、真ん中のパレットに右足甲が挟まって圧挫傷を負った。	47	6	222	100 ～ 299
36	2020	4	14 ～ 15	飼肥料製造工場で、廃棄野菜を自動粉碎機に投入していた。作業台上で廃キャベツの入ったビニール袋（1m×80cm、90?）を左手で押さえ、右手にカッター（刃渡り5cm、長さ10cm）を持ち、ビニール袋上部を切り開いたとき、カッターの刃が左手示指に接触して切創を負った。被災時、ゴム手袋を着用していた。	63	8	364	1～ 9
			9	工場印刷機械の部品を調整する際に、適正な工具を使わず、無理				50

37	2020	4	～ 10	に力で外そうとしたところ、鋭利な部分に右手人差し指が接触し、 裂傷を負った。	35	8	166	～ 99
38	2020	4	9 ～ 10	倉庫で、1.7m程高さの階段付き台上で作業中、バランスを崩し、 手すりも掴めず後ろ向きに落下し、左鎖骨・肋骨を折った。	50	1	418	—
39	2020	4	～ 12	工場で電気配線作業の補助をしているとき、脚立を設置する際に上 を見ていたため右足を踏み外して、右足が圧送管の隙間に挟まり、 右膝内側半月板を損傷した。	30	7	418	30 ～ 49
40	2020	5	～ 11	ハウスで畑に掛かっていたビニールシートを引っ張りながら取り外 す作業をしていた際、足を滑らせて転倒し、左頬に裂傷を負い、助 骨を折った。	40	2	416	30 ～ 49
41	2020	5	15 ～ 16	倉庫で荷物を置いた際、バランスを崩して後ろ向きに転倒し、右手 をついて手首を骨折した。	47	2	418	10 ～ 29
42	2020	5	18 ～ 19	燃料倉庫前で、リフトに燃料を補給中、スロープ（高さ20cm、長さ 2m）の中間地点で踏み外して、右足をひねり、左膝を打ち、右足 関節捻挫、左膝蓋骨を折り、左膝前十字靭帯断裂を負った。	33	1	417	30 ～ 49
43	2020	5	14 ～ 15	2階の作業場から階段を下りていたころ、足を滑らせ右踵を打ち骨 折した。	26	2	413	10 ～ 29
44	2020	6	9 ～ 10	事業所工場内にて旋盤でロール皮剥ぎ作業時（軍手着用）に、切粉 を手で掴み除去しようとした際、左手小指に切創を負った。	30	8	151	10 ～ 29
45	2020	6	8 ～ 9	本来の職場である第5工場に向かう前、第1工場4Fの事務所に立ち 寄った。その後、4階から階段を下りている途中、3F辺りで階段の 3段目位から足を滑らせて転落し、右足首を捻挫した。	53	1	413	100 ～ 299
				事業場内で、1.5mほどのロール状のプラスチックフィルムを粉碎				

46	2020	6	7 ～ 8	するため、自動送り出し機で粉碎機へ流している際、ローラーにフィルムが巻き付いて絡まりローラーが停止した。その際、機械の停止ボタンを押さずに、絡まったフィルムをカッターで切って取り除いた瞬間に動き出し、ローラーに左指を挟み、左環指末節骨開放骨折を負った。	35	7	163	10 ～ 29
47	2020	6	11 ～ 12	パレットをクレーンで動かすとき、指を挟んで左示指を切断した。	45	7	611	—
48	2020	6	15 ～ 16	工場内で、作業台でシートカット中、定規で押さえていた左手中指が、定規からはみ出していたために、裁断の際にカッターナイフの刃が入り、左手中指第一関節に裂傷を負った。	19	8	364	30 ～ 49
49	2020	6	17 ～ 18	工場内でシートへ粘着剤の塗工を行っていた際、シートを流しているローラーに粘着剤が付着していたため拭き取ろうとしたところ、右手を巻き込まれて中指・環指・小指を骨折した。	30	7	163	1～ 9
50	2020	6	14 ～ 15	工場内で脱脂作業中、足が痺れ全身の痙攣が起き、熱中症を発症した。	52	11	715	30 ～ 49
51	2020	7	18 ～ 19	退勤のため事務所を出て更衣室へ向かう際、階段を下りて踊り場に着く最後の一段で足を踏み外し、足をひねりながら転倒して左足首を骨折した。	47	2	413	100 ～ 299
52	2020	7	19 ～ 20	出勤時、入口ゲート通過後、床に敷いてあるマットに足を引っ掛け、前方に転倒し、鉄格子状の床部分に顎を強打し、顎裏部分に5cm程度の裂傷を負った。	55	2	417	10 ～ 29
53	2020	7	9 ～ 10	H1800の作業台上で、仕上げのため、製品にエアーを掛ける作業中、右側から左へと移動した際に、足を踏み外して落下し、左橈骨を折り、腰背部打撲傷を負った。	47	1	411	10 ～ 29
			13	本社事業所の梱包場で、梱包が完了した木箱にブルーシートを掛け				50

54	2020	7	～ 14	ていた。そのとき、木箱（高さ約3m）の上に乗って作業を行っていた際、バランスを崩して転落し、右足首を骨折した。	30	1	611	～ 99
55	2020	7	～ 17	ドラム缶の自動塗装機を使用中、回転しているドラム缶の下に付着した塗料を拭き取ろうとしたところ、右手が巻き込まれて薬指を切断した。	39	7	224	～ 99
56	2020	7	～ 10	9 工場で、飼料製造作業中、木製パレットで足が滑り、左膝を打撲した。	46	2	379	～ 99
57	2020	7	～ 11	10 製品の水洗い場で、スクレーパーでシールの剥離作業をしていたとき、スクレーパーの刃先が滑り、商品を支えていた左手に当たって左手親指の腱に裂傷を負った。	62	8	364	～ 49
58	2020	7	～ 10	9 高さ30cmの踏み台に乗って作業をしていた際、足を踏み外して後ろ向きに転倒し、床に置いてあったプラスチック製ケースに頭を打ち切創を負った。	65	1	371	～ 29
59	2020	7	～ 18	17 カット代で資材を切断中、原布が機械内に詰まったので、停止せずに指を入れて原布を取ろうとして、左手中指を損傷した。	27	8	169	～ 29
60	2020	8	～ 15	14 中古車を納車のため、お客様自宅で説明をしている際、雨が降ってきたため一旦物置に避難したが、やむ気配がなく、自宅へ移動しようとしたとき、物置前のスロープ（プラスチック製）で足を滑らせて転倒し、左手をついて手首を骨折した。	51	2	417	～ 29
61	2020	8	～ 9	8 倉庫内でフレコンパック（重量600kg）をフォークリフトで積み重ね作業中、次にフレコンパックを置くため、床にパレットを敷いているとき、前列4段目のフレコンパックが荷崩れを起こし、パレットと床の間に右足が挟まり、右膝を骨折した。	43	4	611	～ 29
62	2020	8	～	13 工場内塗装製品引っ掛け場で、縦1,000mm、横1,300mm、重さ25～30kgのフレームを1人で立て掛けようとした際に腰部を捻挫した。	28	19	379	～ 30

			14						49
63	2020	8	11 ～ 12	上場内でプレス作業中、光線安全器の効かない所で、右手を挟まれて、圧挫傷を負い、母指・示指・中指を骨折した。	31	7	154	～ 29	
64	2020	8	14 ～ 15	インク自動充填システムのボトルの高さを調整しようとして、左手をターンテーブルに入れた。その際、空ボトルを充填してしまいターンテーブルが回転し、安全意识が不十分で安全カバーもなかったため、左手甲が挟まり、更に手を抜こうとした際、前腕部を打撲し、左手第二中骨を折った。	40	7	169	30 ～ 49	
65	2020	8	11 ～ 12	製品を運ぶために工場の階段を1階から2階へ上るときに、足を踏み外して転倒し、頭部に外傷および左膝に挫滅創、右腿を打撲した。	60	2	413	10 ～ 29	
66	2020	8	10 ～ 11	成型工場内で、自動成形機で成形した製品のゲートをニッパで切り取り、ボール盤で残りの突起部を平らに削っていた。その際、軍手をした左手が回転中のドリルに巻き込まれ、人差し指を脱臼し、神経を損傷した。	50	7	152	10 ～ 29	
67	2020	8	11 ～ 12	加工室で、機械の加工作業中、フライスに手袋が巻き込まれ、左手背皮膚欠損創および左手部打撲傷を負った。	67	7	152	1～ 9	
68	2020	8	9 ～ 10	会社の資材保管エリアで、入荷した資材の荷下ろし後、資材スペースが溢れていたため空きスペースへ移動していた際、狭い場所で無理な体勢で持ち上げ、腰部に激痛が走り、急性腰痛症を発症した。	37	19	611	100 ～ 299	
69	2020	8	5 ～ 6	温度調整器の不具合で、押出機内部の樹脂温度が異常に上昇したため、一旦停止し温度が下がったので作業をしようとしたところ、高温の樹脂が噴出し、右肘部第3度熱傷、顔面および頸部に熱傷を負った。	42	11	164	10 ～ 29	
				工場倉庫内で製品の在庫数量確認作業中に、3段に重ねてあった網					

70	2020	9	16 ～ 17	パレットの、最上部の製品数を確認するため、下段の網パレットに足を掛け上段を見ようとした際、足がパレットから滑り後ろ向きに倒れて、コンクリート床面に左肘から落ちて、左肘を骨折し、右手首を捻挫した。	47	1	379	～ 99
71	2020	9	11 ～ 12	物流倉庫内での梱包作業中に、荷物（67×27×19程度）を持ち上げ隣のパレットに移動しようとした際、足下に置いてあった荷物に足を引っ掛けて、50cm程度離れて置かれていた空パレット上に転倒した。その際、荷物を持っていたため手を出すことができず、右半身と顔面を強打し、頸椎捻挫、右大腿筋筋膜断裂、上層裂傷を負った。	60	2	416	～ 29
72	2020	9	9 ～ 10	物流サービスセンター作業構内で、商品（書籍）が積んであるパレットに巻かれたラップを引っ張りながら切る作業をしていたとき、冊数が書かれたラベルを見ようと手元から目線が外れ、そのままカッターを振り下ろしたところ、左人差し指に裂傷を負った。	55	8	379	～ 299
73	2020	9	12 ～ 13	工場の1F通路で、パレットに差し込んでたハンドリフトを抜こうとした際、勢いよく引いたため、左足の外側にハンドリフトが当たり、左中足骨を折った。	53	3	362	～ 99
74	2020	9	9 ～ 10	作業現場で、荷物（15kg）を中腰で下ろした際、腰椎を圧迫骨折した。	71	19	921	～ 29
75	2020	9	16 ～ 17	倉庫内で、畳積卸し作業中、フォークリフトがバックしてきたことに気付かず、右足がリフトタイヤに踏まれて倒れ、右足ふくらはぎに筋肉断裂を負った。	39	6	222	～ 29
76	2020	9	16 ～ 17	加工機で作業中、吸着の不具合が発生したため、手を伸ばして修正をしたところ、材料を掴む自動装置に右腕が巻き込まれて裂傷を負った。	19	7	159	～ 299
77	2020	9	9 ～	倉庫で積込作業中、運転者が積込んだ数量を確認中の被災者に気付かず、斜め右方向にバックしたため、フォークリフトの右後輪が被	49	7	222	～

			10	災者の右足に乗り上げ、右足甲を骨折した。					29
78	2020	9	18 ～ 19	入荷されたペアガラスをセパレートパレットへ載せ替える作業中、腰部に強い痛みがあり、腰部捻挫を負った。	49	19	921		30 ～ 49
79	2020	10	16 ～ 17	避難場所看板を脚立に跨がってポールに設置し、支柱にペンキを塗っていたとき、右足に力を入れたところ脚立が沈んでバランスを崩し、前方にペンキを持ったまま脚立から落ちて左手首を骨折した。	57	1	371		1～ 9
80	2020	10	22 ～ 23	洗浄室作業場で、長さ10mのクレーン洗浄機に空のクレーンを投入し、洗浄作業に就いた。投入したクレーンが装置の途中で詰まって止まったため、約5kgの上蓋を外し、装置の台座に載せて中を覗き込んだとき、台座に置いた上蓋に足が触れて落下して右足つま先を直撃し、右足母趾末節骨を折った。	65	4	391		50 ～ 99
81	2020	10	14 ～ 15	依頼されたコンテナをコンテナシャーシーに積み込み、コンテナが固定されているか確認作業中、コンテナを固定するツイストコーンに、きちんとはまっておらず、ツイストコーンを叩いたところ、コンテナがはまり固定された。そのとき、コンテナが下がり、シャーシーに触れていた左手中指・薬指先端がコンテナとシャーシーの間に挟まり、左環指末節骨開放骨折および左中指・環指指尖部に損傷を負った。	54	4	391		10 ～ 29
82	2020	10	8 ～ 9	加工場で施盤加工機にサビ取り加工をするため、鉄の棒で固定して回転させたところ、軍手が巻き込まれ、右手薬指に挫滅創を負った。	72	7	151		1～ 9
83	2020	10	16 ～ 17	事務所2階物流室で、製品発送のため品揃え作業中、荷物（約5kg）を持った状態で段差（約50cm）の端に右足を乗せた際、右足に体重が掛かり、右足首をひねって骨折した。	51	19	417		10 ～ 29
			9	製品ラインコンベア上で製品が詰まり、それを修正するために走っ					50

92	2020	12	8 ～ 9	工場でライン組み換えのためコンベア移動中、コンベアを載せた架台の動きが悪く、コンベアが転倒しそうになったため手を添えたところ、コンベアと架台の間に左手親指を挟んで骨折した。	24	7	612	～ 29
93	2020	12	16 ～ 17	針組み立て工程内で、組み立て機械センサーの異常を確認したときに、電源を切らずに作業をしていたため、上部稼働部が動き出し、ピン状の接合部が右手親指に当たり、右手親指裂傷を負った。	45	6	169	～ 99
94	2020	12	6 ～ 7	4号機前の通路で、作業の合間に清掃を行おうと考察していると き、ピットを塞ぐ蓋として鉄板が敷いてある床で、鉄板の一部が捲かれて反ってしまい、床との段差（通常は危険表示テープが貼っている場所だが、当日は剥がれていた）があった。その際、右足を引っ掛けて、左膝から着地し両手をついて、左膝を骨折した。	58	2	417	～ 299
95	2020	12	9 ～ 10	倉庫内で、落とした荷物を傾けフォークリフトの爪に載せる作業中、フォークリフトに左足指をひかれ骨折した。	50	7	222	10 ～ 29
96	2020	12	15 ～ 16	出張先で、大型バスのガラス施工のため平台（高さ1.5m）に乗り、L字カッター使用中、カッターが折れてしまい、体勢を崩し平台から転落した。その際、両足で着地し、粉碎骨折した。	52	3	371	1～ 9
97	2020	12	16 ～ 17	構内でリフト運転者とともに荷物移動中、前進するリフトに近付いて補助しようとした際、リフト後輪で右足を轢かれ足首を骨折した。	53	7	222	1～ 9
98	2020	12	18 ～ 19	作業後、更衣室で床に引いているスノコに足を引っ掛け転倒した。その際、肩から転倒し、右肩に脱臼と骨折を負った。	57	2	379	10 ～ 29
99	2020	12	15 ～ 16	成型機で金型交換時、金型を台車に引き出す際、落下防止のストッパーとプレートの上に右手拇指を挟み、挫滅創・開放骨折・不全切断を負った。	35	7	361	10 ～ 29
			14	機械室周辺を清掃中、掃除機が引っ掛かったため、引っ張って振り				10

100	2020	12	～	向いた瞬間、帽子のつばで死角になっていたエアータンクの配管で	40	3	391	～
			15	頭を打ち、左前頭部に裂創を負った。				29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。